

会派名 志翔会 支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目金額				小計	
1	調査研究費	行政調査旅費 (浜松市、北九州市、 北九州圏)	交通費	旅費	1,275,440	自動車燃料費	1,275,440
			資料作成費	調査委託費		振込料	
2	研修費		会場費	講師謝金		出席者負担金・会費	
			交通費	旅費		自動車燃料費	
			資料作成費	食糧費		振込料	
3	広報費		会場費	交通費		自動車燃料費	
			資料作成費	広報誌(紙)		報告書等印刷費	
			送料(折込料含む)	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
			振込料				
4	広聴費		会場費	交通費		自動車燃料費	
			資料作成費	茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費		交通費	旅費		自動車燃料費	
			資料作成費	振込料			
6	会議費		会場費	交通費		自動車燃料費	
			資料作成費	振込料			
7	資料作成費		印刷製本費	翻訳料		筆耕料	
			振込料				
8	資料購入費		法規追録代	参考図書代		新聞雑誌等購読料	
			有料データベース等利用料	振込料			
9	人件費		賃金	社会保険料等		振込料	
10	事務所費		備品購入費	事務機器等リース代		消耗品等事務費	
			印刷代	振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)	郵便料等		自動車燃料費(按分)	
			その他				
使用者	山口信雄 	支出年月日	平成29年7月6日	現金出納簿 支出番号	15	合計	1,275,440 円

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 15

会 派 会 長 様

申請代表者氏名 山口信雄



下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求額	¥	1	2	7	5	4	4	0	円	(1人あたり 円) 別紙、旅費計算書のとおり
目的	行政調査									
用務先	① 浜松市役所 ② 北九州市役所 ③ 北九州市役所									
内容	① 下水道事業におけるコンセッション方式の導入について ② 北九州次世代エネルギーパークについて ③ 水素社会に向けた取り組みについて									
期間	平成29年7月12日 ~ 平成29年7月14日 (2泊3日)									
行程	別紙のとおり									
出張(調査等)者氏名	(代表者) 山口信雄 ・高橋隆夫 ・大内嘉明 ・七海喜久雄 ・近内利男 ・諸越裕 ・川前光徳 ・佐藤徹哉 ・佐藤栄作 ・森合秀行 ・馬場大造 ・ ・									
特記事項										

上記のとおり出張（調査等）を許可します。

代表者	経理責任者			受理日	平成29年7月6日
				許可日	平成29年7月6日
				支出日	平成29年7月6日

上記金額を受領しました。

平成29年7月6日

申請代表者氏名 山口信雄



# 行政調査旅費計算書

会派名：志翔会

参加議員：高橋隆夫、大内嘉明、七海喜久雄、近内利男、諸越裕、川前光徳、佐藤徹哉、山口信雄、佐藤栄作、森合秀行、馬場大造

日程：平成29年7月12日(水)～14日(金)

行先：浜松市役所(浜松市中区元城町103-2)

北九州次世代エネルギーパーク(北九州市若松区向洋町10-20)

九州ヒューマンメディア創造センター(北九州市八幡東区東田1-5-7)

環境ミュージアム(北九州市八幡東区東田2-2-6)

7月12日	郡山	東山	浜松							
	やまびこ 142号 226.7	こだま 647号 257.1								
運賃	15,010	※1								15,010
急行料金	3,680	3,340								7,020
グリーン	3,090	4,110								7,200
実費										0

※1 郡山～小倉で運賃計算

7月13日	浜松	新大阪	小倉	北九州次世代エネルギーパーク	小倉					
	ひかり 461号 295.5	さくら 551号 555.1	レンタカー	レンタカー						
運賃	※1		※2	※2						0
急行料金	6,380									6,380
グリーン	7,650									7,650
実費										0

※2 小倉～北九州次世代エネルギーパーク(パーク内はレンタカー移動)～小倉は、レンタカー利用(18,360円-1,500円(交通雑費)×11人=1,860円を支出)

7月14日	小倉	八幡	スペースワールド	博多	福岡空港	羽田空港	徒歩	羽田空港第1ビル	東京モノレール	浜松町
	鹿児島本線快速 11.2		JR鹿児島本線 57.1	福岡地下鉄空港線 3.3	JAL 318便 1041.0			17.0		
運賃	※3		1,110	260	21,290			490		23,150
急行料金										0
グリーン										0
実費										0

※3 交通雑費で対応

7月14日	浜松町	東山	郡山							
	JR山手線 3.1	やまびこ 153号 226.7								
運賃	4,000									4,000
急行料金		3,680								3,680
グリーン		3,090								3,090
実費										0

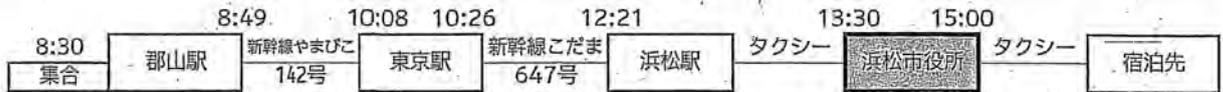
交通費	77,180	77,180	×	11名	=	848,980			
レンタカー代		1,860				1,860			
日当	3,000	×	3日	=	9,000	×	11名	=	99,000
宿泊費	14,800	×	2泊	=	29,600	×	11名	=	325,600
合計						1,275,440 円			

# 平成29年度 志翔会行政調査行程表

## 1 行程

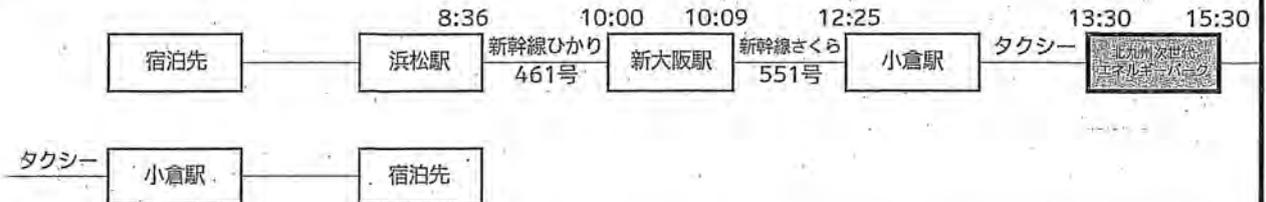
□ 1日目：平成29年7月12日（水）

浜松市：下水道事業におけるコンセッション方式の導入について



□ 2日目：平成29年7月13日（木）

北九州市：北九州次世代エネルギーパークについて



□ 3日目：平成29年7月14日（金）

北九州市：水素社会に向けた取組みについて



## 2 調査者 11名

- 高橋 隆夫 議員
- 大内 嘉明 議員
- 七海喜久雄 議員
- 近内 利男 議員
- 諸越 裕 議員
- 川前 光徳 議員
- 佐藤 徹哉 議員
- 山口 信雄 議員
- 佐藤 栄作 議員
- 森合 秀行 議員
- 馬場 大造 議員

## 3 調査項目

- (1) 平成29年7月12日（水） 13:30~15:00  
浜松市役所  
・下水道事業におけるコンセッション方式の導入について
- (2) 平成29年7月13日（木） 13:30~15:30  
北九州市役所  
・北九州次世代エネルギーパークについて
- (3) 平成29年7月14日（金） 10:00~11:30  
北九州市役所  
・水素社会に向けた取組みについて

## 4 連絡先

- 浜松市議会事務局（担当：本間様）  
〒430-8652 浜松市中区元城町103-2  
TEL 053-457-2513 FAX 050-3730-5218
- 北九州市議会事務局（担当：三橋様）  
〒803-8501 北九州市小倉北区内1番1号  
TEL 093-582-2632 FAX 093-582-2685

## 5 その他

出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 15

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・山口信雄		・川前光徳	
・高橋隆夫		・佐藤徹哉	
・大内嘉明		・佐藤栄作	
・七海喜久雄		・森合秀行	
・近内利男		・馬場大造	
・諸越裕		・	

記

期 間	平成29年7月12日 ~ 平成29年7月13日 ( 1泊 2日)					
目 的	行政調査					
用 務 先	浜松市役所					
行 程	別紙行程表のとおり (九州豪雨災害により行程変更)					
内容及び成果	・下水道事業におけるコンセッション方式の導入について(別紙の通り)					
	・アクトシティ浜松について(別紙の通り)					
旅 費 精 算	受領額	1,275,440円	精算額	849,792円	返納額	425,648円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

会 派 会 長	経 理 責 任 者		受 理 日	平成29年7月18日
			確 認 日	平成29年7月18日
			精 算 日	平成29年7月18日

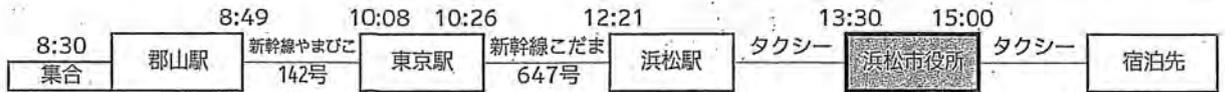
※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

# 平成29年度 志翔会行政調査行程表 (変更後)

## 1 行程

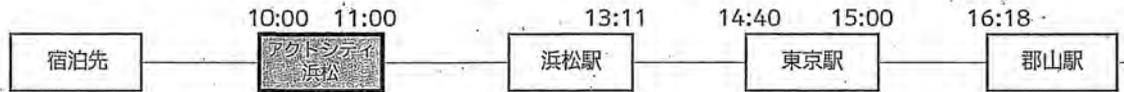
□ 1日目：平成29年7月12日(水)

浜松市：下水道事業におけるコンセッション方式の導入について



□ 2日目：平成29年7月13日(木)

浜松市：アクトシティ浜松について



## 2 調査者

11名

高橋 隆夫	議員
大内 嘉明	議員
七海喜久雄	議員
近内 利男	議員
諸越 裕	議員
川前 光徳	議員
佐藤 徹哉	議員
山口 信雄	議員
佐藤 栄作	議員
森合 秀行	議員
馬場 大造	議員

## 3 調査項目

- (1) 平成29年7月12日(水) 13:30~15:00  
浜松市役所  
・下水道事業におけるコンセッション方式の導入について
- (2) 平成29年7月13日(木) 10:00~11:00  
浜松市役所  
・アクトシティ浜松について

## 4 連絡先

○浜松市議会事務局 (担当：本間様)  
〒430-8652 浜松市中区元城町103-2  
TEL 053-457-2513 FAX 050-3730-5218

## 5 その他

# 行政調査旅費計算書 (変更後)

会 派 名 : 志翔会

参加議員 : 高橋隆夫、大内嘉明、七海喜久雄、近内利男、諸越裕、川前光徳、佐藤徹哉、  
山口信雄、佐藤栄作、森合秀行、馬場大造

日 程 : 平成29年7月12日(水) - 13日(木)

行 先 : 浜松市役所 (浜松市中区元城町103-2)  
アクトシティ浜松 (浜松市中区板屋町111-1)

7月12日	郡	東	浜							
	山	京	松							
	駅	駅	駅							
	やまびこ 142号 226.7	こだま 647号 257.1								
運賃	7,880									7,880
急行料金	3,680	3,340								7,020
グリーン	3,090	4,110								7,200
実費										0

7月13日	浜	東	郡							
	松	京	山							
	駅	駅	駅							
運賃	7,880									7,880
急行料金	3,340	3,680								7,020
グリーン	4,110	3,090								7,200
実費										0

交通費	44,200		44,200	
日当	3,000 ×	2日 =	6,000	
宿泊費	14,800 ×	1泊 =	14,800	
合計			65,000 円	× 11名 = 715,000 円



ご旅行代金見積書 (国内手配旅行用)

観光庁長官登録旅行業第1573号  
 株式会社JTB東北 法人営業郡山支店  
 〒963-8004  
 福島県郡山市中町10-14 和久屋ビル2  
 階  
 TEL: 024-932-0657  
 (社)日本旅行業協会正会員  
 支店長: XXXXXXXXXX  
 取扱管理者: XXXXXXXXXX  
 担当者: XXXXXXXXXX

志翔会行政調査 様

ご旅行代金を、下記の通りお見積いたします。

作成日: 2017年 7月 10日

旅行先	旅行期間	算出人員
浜松 方面	2017年7月12日 (水) ~ 7月13日 (木) 2日間	11名様

項目	適用	単価 (円)	人数/台数	合計旅行代金 (円)
航空機取消料	7/14 福岡~羽田 (取消料+払戻手数料)	10,930	11	120,230
JR払戻手数料	7/12 郡山~小倉 乗車券 (払戻手数料)	220	11	2,420
JR払戻手数料	7/13 浜松~小倉 グリーン券 (払戻手数料)	330	11	3,630
JR払戻手数料	7/14 小倉~スペースワールド 乗車券 (払戻手数料)	220	11	2,420
JR払戻手数料	7/14 スペースワールド~博多 乗車券 (払戻手数料)	220	11	2,420
レンタカー取消料	7/13 小倉~小倉	3,672	1	3,672
				0
				0
				0
				0
				0

合計				134,792
----	--	--	--	---------

備考欄	取消料	1人当たり	合計
-----	-----	-------	----

## 報告書

平成29年7月12日（水）訪問

### 浜松市「下水道事業におけるコンセッション方式の導入について」

冒頭に浜松市議会副議長の和久田哲男様よりご挨拶を頂き調査を開始した。今回のテーマは浜松市が全国に先がけて来年度より公共下水道事業の運営をコンセッション方式による民間事業者へ委託するその導入方式や内容についてである。

浜松市上下水道総務課の山崎課長より当方から事前に提示しておいた質問に答える形で作成された資料を基に説明が始まった。最初にわかった事は、この事業が2カ所のポンプ場と1カ所の浄化センターを含む浜松市の下水道処理の約5割を占める西遠（せいえん）処理区において委託する事業であり、下水道事業全体を委託するのではないという事だった。元々静岡県がこの事業を行っていたが、平成28年4月1日に浜松市に移管された為、浜松市としては行財政改革で職員数を削減している中においてこの事業に大幅な増員を見込めないことがその背景としてあった。平成25年度に行った委託調査によると県直営時の職員数は20名であったが、コンセッション方式を採用すれば3名にする事が可能であり、コスト削減効果としてもVFM値において7.6%あることが判明した。（Value For Moneyの略で一定の支払いに対し最も価値の高いサービスを提供するという考え方）そして「民間で出来る事は民間で」を基本に公共施設の整備や維持管理への民間活力の導入を進める事を平成28年度に施政方針として決定した。

ここで私はある疑問を持ったのだが、それはこの事業を引き受ける事業者がない場合はどうするのか。またそうならない為にサウンディング方式のような民間事業者との対話を重ねる等の工夫がなされたのかという事だった。これに関しては下水道事業が様々な現場の作業等含め、既に民間に委託している部分も多く民間による運営は可能であるとの見通しを持っており、実際にその見込みについて民間業者から聞き取り等行っていたようである。最終的に2つの企業体が入札に応じ、ヴェオリア・ジャパン(株)を代表企業とし、地元企業も1社含めた6企業で構成される企業体が優先交渉者に決定し、平成30年度より運営開始する事となった。契約期間は20年間で西遠処理区で徴収される下水道料金の27%を収益とし、市は運営対価として同社から20年間で合計25億円の収益を得る。又、市は下水道料金の73%を同社が行わない下水道管路の維持管理等に充てる。因みにヴェオリア・ジャパン(株)は世界各国で下水道処理の運営実績のあるフランスのヴェオリアグループの日本法人である。

モニタリング（体制）については運営権者によるセルフモニタリングと市においては県から移管されて2年しか下水道事業におけるノウハウがないため、市及び第三者機関によるモニタリングで構成される。もし紛争が発生した場合「西遠協議会（略称）」で解決方法を調整する。

今後の課題としては、運営企業体が破たん等の事態が発生する事を想定し、モニタリングによるノウハウの習得や蓄積を重ねる必要がある事や、議会、地元業者、市民への理解を深めていく事等が考えられる。来年度からのコンセッション方式による浜松市公共下水道事業運営の推移や結果を見ながら、本市においても導入可能か検討を重ねていきたい。



浜松市議会

副議長

和久田哲男

〒430-0186  
浜松市中区元城町一〇三番地の二  
電話



浜松市



議会事務局 調査法制課  
調査法制グループ 主任  
澤田 正恵

〒430-8652 浜松市中区元城町103-2  
TEL 053-457-2513 FAX 050-3730-5218



浜松市



上下水道部参事  
上下水道総務課 経営企画担当課長  
山崎 昭

〒430-0906 浜松市中区住吉五丁目13-1  
TEL 053-474-7019 FAX 053-474-0247



浜松市



上下水道部 上下水道総務課  
官民連携グループ 副主幹  
北嶋 敏明

〒430-0906 浜松市中区住吉五丁目13-1  
TEL 053-474-7019 FAX 053-474-0247



志翔会行政調査 写真 浜松市役所



平成29年7月12日



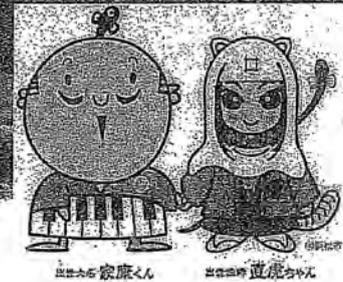
浜松市  
HAMAMATSU CITY

郡山市議会 志翔会視察資料

# 浜松市公共下水道終末処理場(西遠処理区) 運営事業の取組みについて

写真提供: 国土交通省浜松河川国道事務所

浜松市上下水道部



## 目次

- 1 コンセッション方式導入の経緯
  - 1-1 事業の概要
  - 1-2 コンセッション方式導入の理由
- 2 コンセッション方式における組織体制
  - 2-1 事業スキーム
  - 2-2 モニタリング体制
- 3 コンセッション方式導入のメリット、デメリット
  - 3-1 コンセッション方式のメリットと課題
  - 3-2 コンセッション方式導入の効果
- 4 新たな技術や事業手法／事業計画
  - 4-1 優先交渉権者の提案の概要
- 5 コンセッション方式導入までのプロセス
  - 5-1 コンセッション方式導入の検討経緯
  - 5-2 コンセッション方式導入のスケジュール

## 浜松市駅前再開発事業「アクトシティ」の視察

郡山市では音楽都市宣言である「楽都郡山」を掲げ、内外に郡山市の PR を進めている。全国には同様に音楽の魅力をもって街の PR を進めている都市があるが、今回は、日本を代表する楽器メーカーがある浜松市に伺い、駅前の再開発事業アクトシティにあわせて設けられた音楽ホールの行政視察に伺った。

はじめに浜松市の担当者に案内され中ホールの見学をした。1000 席余りの収容の収容能力を持ち残響時間も 2.5 秒余りと長く、クラシック専門ホールとして設計されている。手をはたいてみると天井から反響音が降り注ぐように聞こえた。また、中ホールにはパ斯卡ル・コワラン社（フランス）製のパイプオルガン（64 ストップ、パイプ本数 4,478 本）が設置されており、演奏会などのほか、各種学会や入学式なども行われており、聖隷クリストファー大学は入学式をパイプオルガンコンサート形式で行っているという。

中ホールの見学の後、事務所にてアクトシティの建設の経緯、概要等について説明を受けた。この開発の始まりは戦後間もなくからで、浜松駅前北口にあった貨物駅の移転話からのスタートだった。郊外に移転を計画していた旧国鉄が 10 万坪余りの予定地のうち確保できていない 25 千坪について浜松市に協力を申し出ていた。浜松市では 25 千坪の協力とあわせて換地の条件で駅前の跡地を取得していた。その後、新幹線の開通と合わせて東海道線の高架橋化が計画され、駅前の再開発計画がさまざまな案で検討されていった。その後旧国鉄から膨大な借金を抱えて資産を処分する為に国鉄清算事業団をスタート民営化され旧国鉄所有地が浜松市に 400 億あまりで払い下げられた。

以下、ネットから経緯の詳細を調べてみた。払い下げの時の条件が 3 年以内に再開発を完了することとされていた。それまで 10 余年にわたり様々な再開発案が挙げられていたが実行には至っていなかった。計画に市民の声を取り入れようと、63 年夏に「東街区整備推進協議会」を、次いで専門家を中心とする「東街区施設計画専門委員会」を設置、開発の方針と手法が検討された。「音楽文化都市構想の拠点として大・中ホール、音楽情報発信機能を整備」すると共に、テクノポリスやコンベンションシティ構想の都心部の拠点として、コンgresセンター（国際会議場）、展示イベントホール、研修・研究交流センターなど、高次な都市機能を整備し、音楽文化機能が融合した文化の香り高い風格ある都市空間の形成を図るもの」・・・方針は固まったが、巨額な費用を必要とする開発に当たっては、従来と異なる思い切った方法が必要とされ、浜松市も、市が所有する駅前の土地の一部を民間に譲渡し、応募された提案を元に市と民間事業が協力して一体的な開発を行う「事業計画提案競技方式」を採用した。練りに練った浜松独自の工夫を盛り込んだ募集要項を平成元年 8 月に発表した。千数百億円というビックプロジェクト、募集期間はその年の 12 月 4 日、僅か 4

ヶ月という無理難題にもかかわらず119件の問い合わせが集中した。この結果、大手企業を中心とした3つのグループが生まれたが、その中で第一生命グループ（第一生命、三菱地所、ホテルオークラ、伊藤忠商事、UG都市設計、鹿島建設、清水建設、竹中工務店の9社）の提案が審査委員の全員一致で選ばれた。

担当者の説明によれば、市有地をアクトタワー建設用地として第一生命と三菱地所に567億円で売却、この土地代金と利息で、市の施設の建設費をまかなう事ができた。

郊外の市の土地と駅前の土地との換地、その後駅前の土地の払い下げ地を市債400億で買い求め後、まとまった土地の一部を開発業者に転売。市債400億はのちに償還し、こうしてできた音楽ホールは管理財団で運営されている。採算は十分に取れているという。

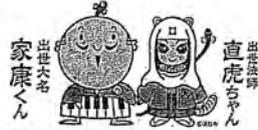
都市規模の違い、人口の違い、地場産業の違い等は当然あるが、郡山市の駅前周辺の都市計画を考えると、このような開発手法は大いに参考にすべきと実感した。これからの郡山について市民の意見に耳を傾けしっかりとしたプランを立てることはもちろん大切だが、アクトシティを見て、最後はやはり強い政治判断が必要で、それを抜きには進まないと改めて実感した。

また、規模の大小はあるにせよ、音楽ホールの建設を実現できるよう計画を前に進めるべき体感した視察であった。



浜松市

みんなで創る、元気な未来。



議会事務局 調査法制課

本間 剛

〒430-8652 浜松市中区元城町103-2  
TEL.053-457-2513 FAX.050-3730-5218



浜松市

市民部 次長  
創造都市・文化振興課 課長

中村 公彦

〒430-8652 浜松市中区元城町103-2  
TEL. 053-457-2417 FAX. 050-3730-2887



HAMAMATSU  
ACT CITY.

アクトシティ浜松 利用サービス課  
主任

中村 和也

NAKAMURA Kazuya

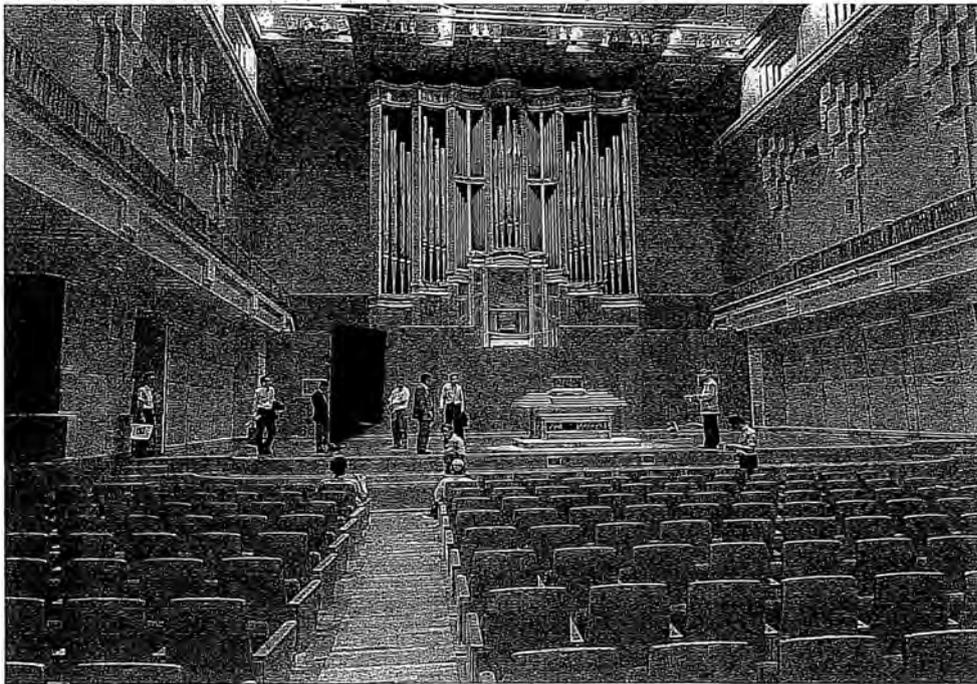
公益財団法人浜松市文化振興財団

〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町111-1  
TEL 053-451-1111 FAX 053-451-1123

志翔会行政調査 写真 アクトシティ浜松



撮影：馬場大造



撮影：森合秀行



HAMAMATSU  
**ACT CITY.**

会派名 **志翔会** 支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目				金額	小計
1	調査研究費 支出番号15で支出した行政調査費 (浜松市、北九州市)の行程変更に伴う旅費の戻し入れ	交通費		旅費	-425,648	自動車燃料費	-425,648
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料			
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	山口信雄 	支出年月日	平成29年 7月 18日	現金出納簿 支出番号	16	合計	-425,648 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 16

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		旅費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)			
支出目的 (支出事由)	支出番号 15 で支出した行政調査費の行程変更に伴う旅費の戻し入れ (取消理由) 九州豪雨災害により、北九州市の調査をキャンセルし、 行程を変更したため。				
内 容	正当額 849,792円 (キャンセル料を含む)				
	既出金額 1,275,440円				
	戻入額 425,648円				
支出年月日	支 出 先	総支出金額	按分率	政務活動費からの支出額	
年 月 日		円	なし 1/2	円	
上記のとおり支出します。 戻入					
議員氏名 山口 信雄					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

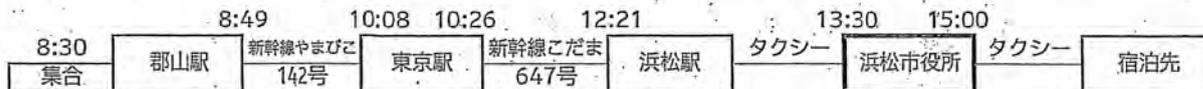
※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。  
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

# 平成29年度 志翔会行政調査行程表 (変更後)

## 1 行程

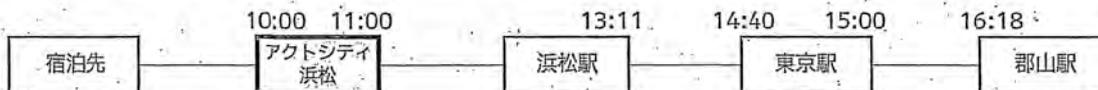
□ 1日目：平成29年7月12日(水)

浜松市：下水道事業におけるコンセッション方式の導入について



□ 2日目：平成29年7月13日(木)

浜松市：アクトシティ浜松について



## 2 調査者

11名

高橋	隆夫	議員
大内	嘉明	議員
七海	喜久雄	議員
近内	利男	議員
諸越	裕	議員
川前	光徳	議員
佐藤	徹哉	議員
山口	信雄	議員
佐藤	栄作	議員
森合	秀行	議員
馬場	大造	議員

## 3 調査項目

- (1) 平成29年7月12日(水) 13:30~15:00  
浜松市役所  
・下水道事業におけるコンセッション方式の導入について
- (2) 平成29年7月13日(木) 10:00~11:00  
浜松市役所  
・アクトシティ浜松について

## 4 連絡先

○浜松市議会事務局 (担当：本間様)  
〒430-8652 浜松市中区元城町103-2  
TEL 053-457-2513 FAX 050-3730-5218

## 5 その他

# 行政調査旅費計算書 (変更後)

会 派 名 : 志翔会

参加議員 : 高橋隆夫、大内嘉明、七海喜久雄、近内利男、諸越裕、川前光徳、佐藤徹哉、  
山口信雄、佐藤栄作、森合秀行、馬場大造

日 程 : 平成29年7月12日(水) - 13日(木)

行 先 : 浜松市役所(浜松市中区元城町103-2)  
アクトシティ浜松(浜松市中区板屋町111-1)

7月12日	郡 山 駅	東 京 駅	浜 松 駅							
	やまびこ 142号 226.7	こだま 647号 257.1								
運賃	7,880									7,880
急行料金	3,680	3,340								7,020
グリーン	3,090	4,110								7,200
実費										0

7月13日	浜 松 駅	東 京 駅	郡 山 駅							
運賃	7,880									7,880
急行料金	3,340	3,680								7,020
グリーン	4,110	3,090								7,200
実費										0

交通費	44,200		44,200	
日 当	3,000 ×	2日 =	6,000	
宿泊費	14,800 ×	1泊 =	14,800	
合 計			65,000 円	× 11名 = 715,000 円

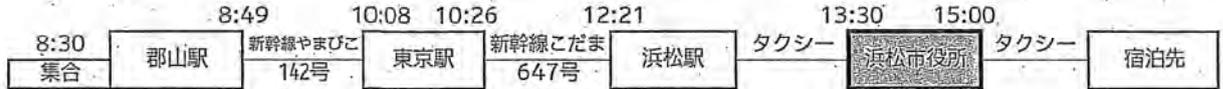
# 平成29年度 志翔会行政調査行程表

(変更前)

## 1 行程

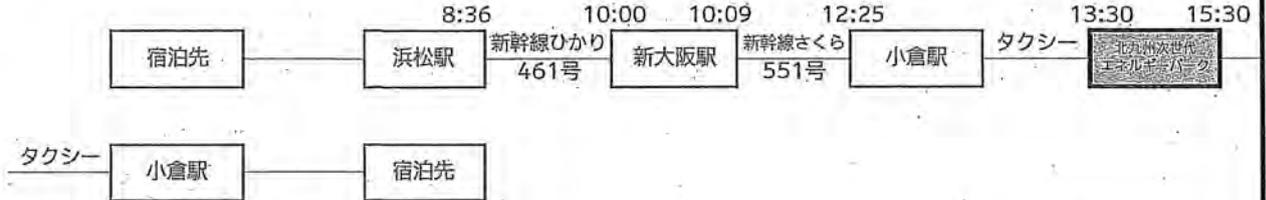
□1日目：平成29年7月12日(水)

浜松市：下水道事業におけるコンセッション方式の導入について



□2日目：平成29年7月13日(木)

北九州市：北九州次世代エネルギーパークについて



□3日目：平成29年7月14日(金)

北九州市：水素社会に向けた取組みについて



## 2 調査者 11名

高橋 隆夫 議員  
大内 嘉明 議員  
七海喜久雄 議員  
近内 利男 議員  
諸越 裕 議員  
川前 光徳 議員  
佐藤 徹哉 議員  
山口 信雄 議員  
佐藤 栄作 議員  
森合 秀行 議員  
馬場 大造 議員

## 3 調査項目

- (1) 平成29年7月12日(水) 13:30~15:00  
浜松市役所  
・下水道事業におけるコンセッション方式の導入について
- (2) 平成29年7月13日(木) 13:30~15:30  
北九州市役所  
・北九州次世代エネルギーパークについて
- (3) 平成29年7月14日(金) 10:00~11:30  
北九州市役所  
・水素社会に向けた取組みについて

## 4 連絡先

○浜松市議会事務局(担当：本間様)  
〒430-8652 浜松市中区元城町103-2  
TEL 053-457-2513 FAX 050-3730-5218

○北九州市議会事務局(担当：三橋様)  
〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号  
TEL 093-582-2632 FAX 093-582-2685

## 5 その他

# 行政調査旅費計算書 (変更前)

会派名：志翔会

参加議員：高橋隆夫、大内嘉明、七海喜久雄、近内利男、諸越裕、川前光徳、佐藤徹哉、  
山口信雄、佐藤栄作、森合秀行、馬場大造

日程：平成29年7月12日(水) - 14日(金)

行先：浜松市役所(浜松市中区元城町103-2)  
北九州次世代エネルギーパーク(北九州市若松区向洋町10-20)  
九州ヒューマンメディア創造センター(北九州市八幡東区東田1-5-7)  
環境ミュージアム(北九州市八幡東区東田2-2-6)

7月12日	郡山駅	東山駅	浜松駅							
	やまびこ 142号 226.7	こだま 647号 257.1								
運賃	15,010	※1								15,010
急行料金	3,680	3,340								7,020
グリーン	3,090	4,110								7,200
実費										0

※1 郡山～小倉で運賃計算

7月13日	浜松駅	新大阪駅	小倉駅	北九州次世代エネルギーパーク	小倉駅					
	ひかり 461号 295.5	さくら 551号 555.1	レンタカー	レンタカー						
運賃		※1	※2	※2						0
急行料金	6,380									6,380
グリーン	7,650									7,650
実費										0

※2 小倉-北九州次世代エネルギーパーク(パーク内はレンタカー移動)-小倉は、  
レンタカー利用(18,360円-1,500円(交通雑費)×11人=1,860円を支出)

7月14日	小倉駅	八幡駅	スペースワールド駅	JR鹿児島本線	博多駅	福岡地下鉄空港線	福岡空港	羽田空港	徒歩	羽田空港第1ビル	東京モノレール	浜松町駅
	鹿児島本線快速 11.2			57.1	3.3		JAL 318便 1041.0				17.0	
運賃	※3			1,110	260		21,290				490	23,150
急行料金												0
グリーン												0
実費												0

※3 交通雑費で対応

7月14日	浜松町駅	東山駅	郡山駅							
	JR山手線 3.1	やまびこ 153号 226.7								
運賃	4,000									4,000
急行料金		3,680								3,680
グリーン		3,090								3,090
実費										0

交通費	77,180	77,180	×	11名	=	848,980			
レンタカー代		1,860				1,860			
日当	3,000	×	3日	=	9,000	×	11名	=	99,000
宿泊費	14,800	×	2泊	=	29,600	×	11名	=	325,600
合計						1,275,440	円		



ご旅行代金見積書 (国内手配旅行用)

観光庁長官登録旅行業第1573号  
 株式会社 JTB 東北 法人営業郡山支店  
 〒963-8004  
 福島県郡山市中町10-14・和久屋ビル2  
 階  
 TEL: 024-932-0657  
 (社) 日本旅行業協会正会員



志翔会行政調査 様

支店長  
 取扱管理者  
 担当者



ご旅行代金を、下記の通りお見積いたします。

作成日: 2017年 7月 10日

旅行先	旅行期間	算出人員		
浜松 方面	2017年7月12日 (水) ~ 7月13日 (木) 2日間	11名様		
項目	適用	単価 (円)	人数/台数	合計旅行代金 (円)
航空機取消料	7/14 福岡~羽田 (取消料+払戻手数料)	10,930	11	120,230
JR払戻手数料	7/12 郡山~小倉 乗車券 (払戻手数料)	220	11	2,420
JR払戻手数料	7/13 浜松~小倉 グリーン券 (払戻手数料)	330	11	3,630
JR払戻手数料	7/14 小倉~スペースワールド 乗車券 (払戻手数料)	220	11	2,420
JR払戻手数料	7/14 スペースワールド~博多 乗車券 (払戻手数料)	220	11	2,420
レンタカー取消料	7/13 小倉~小倉	3,672	1	3,672
				0
				0
				0
				0
				0
合計				134,792
備考欄	取消料	1人当たり	合計	

原本は、支出番号NO.15に添付

会派名 志翔会 支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目				金額		小計
1	調査研究費 東京オペラシティの調査・研究のための旅費	交通費		旅費	24,540	自動車燃料費		24,540
		資料作成費		調査委託費		振込料		
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費		
		交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		食糧費		振込料		
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費		
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代		
		振込料						
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		茶菓子代		振込料		
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料		
		振込料						
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞雑誌等購読料		
		有料データベース等利用料		振込料				
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料		
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費		
		印刷代		振込料		配送手数料		
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)		
		その他						
使用者	近内 利男 	支出年月日	平成29年 7月 20日	現金出納簿 支出番号	17	合計	24,540 円	

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 17

会 派 会 長 様

申請代表者氏名 近内 利男



下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	24,540円（1人あたり 24,540円） ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	郡山市音楽の整備にあたり、他市の先進地事例の調査・研究のため <u>堂</u>	
用務先	東京都 新宿区 東京オペラシティ	
内容	東京オペラシティの調査（整備の経過や整備費用、運営方法、運営費など）	
期間	平成29年7月24日（月）～ 平成29年7月24日（月）（ 0 泊 1 日）	
行程	郡山駅～東京駅～新宿駅～初台駅～新宿駅～東京駅～郡山駅	
出張（調査等）者氏名	・ 近内利男	・
	・	・
	・	・
	・	・
	・	・
特記事項		

上記のとおり出張（調査等）を許可します。

会派会長	経理責任者		受理日	平成29年7月20日
			許可日	平成29年7月20日
			支出日	平成29年7月20日

上記金額を受領しました。

平成29年 7月 20日

申請代表者氏名 近内 利男



# 行政調査旅費計算書

会 派 名：志翔会

参加議員：近内 利男

日 程：平成29年7月24日(月)

行 先：東京オペラシティ(東京都新宿区西新宿3-20-2)

	郡山	東 京	新 宿	初 台	新 宿	東 京	郡 山	
	やまびこ 126号 226.7	JR中央線 快速 10.3	京王新線 快速 1.7	京王新線 区間急行 1.7	JR中央線 中央快速 10.3	やまびこ 211号 226.7		
運 賃	4,000		※		4,000			8,000
急行料金	3,680					3,680		7,360
グリーン	3,090					3,090		6,180
実 費								0

※区間は、交通雑費で対応。

運 賃								0
急行料金								0
グリーン								0
実 費								0

運 賃								0
急行料金								0
グリーン								0
実 費								0

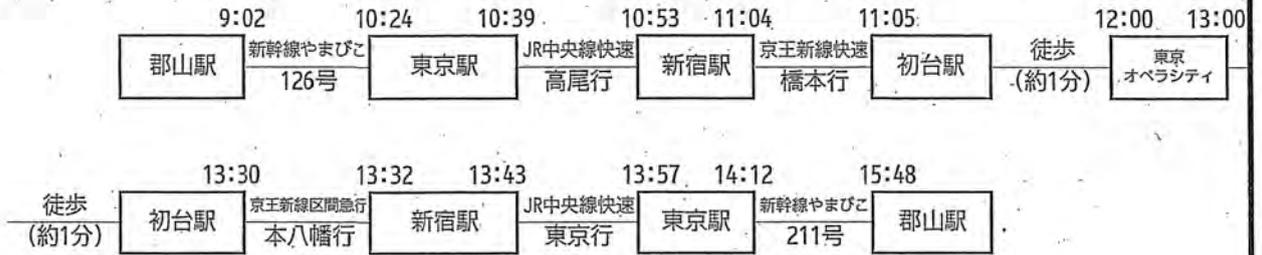
交通費	21,540		21,540
日 当	3,000 ×	1日 =	3,000
宿泊費	14,800 ×	=	0
合 計			24,540円

× 1人 = 24,540円

# 平成29年度 志翔会行政調査行程表

## 1 行程

□ 7月24日 (月)



2 人員 1名

近内 利男 議員

3 内容

12:00~13:00  
 公益財団法人東京オペラシティ文化財団  
 ・東京オペラシティについて

4 連絡先

○東京オペラシティ文化財団  
 TEL: 03-5353-0788

5 その他

出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 17

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・（代表者）近内利男		・	
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

記

期 間	平成29年7月24日 ～ 平成29年 7月 24日（ 0泊 1日）					
目 的	郡山市音楽の整備にあたり、他市の先進地事例の調査・研究のため 					
用 務 先	東京都 新宿区 東京オペラシティ					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	別紙報告書					
旅費精算	受領額	24,540円	精算額	24,540円	返納額	0円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

代 表 者	経 理 責 任 者		受 理 日	H29年7月25日
			確 認 日	H29年7月25日
			精 算 日	H29年7月25日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

# 平成29年度 志翔会行政調査行程表

## 1 行程

□ 7月24日 (月)



2 人員 1名

近内 利男 議員

3 内容

12:00~13:00  
 公益財団法人東京オペラシティ文化財団  
 ・東京オペラシティについて

4 連絡先

○東京オペラシティ文化財団  
 TEL: 03-5353-0788

5 その他

# 東京オペラシティ行政調査報告書

報告者 近内 利男

日時：平成 29 年 7 月 24 日（月） 12：00～13：00

場所：東京オペラシティ（新宿区西新宿 3-20-2）

内容：公益財団法人東京オペラシティ文化財団

- ・ 「東京オペラシティについて」

今年で 20 周年を迎え、日本を代表するようなホール「東京オペラシティコンサートホール：タケミツメモリアル および「東京オペラシティリサイタルホール」を行政調査した。

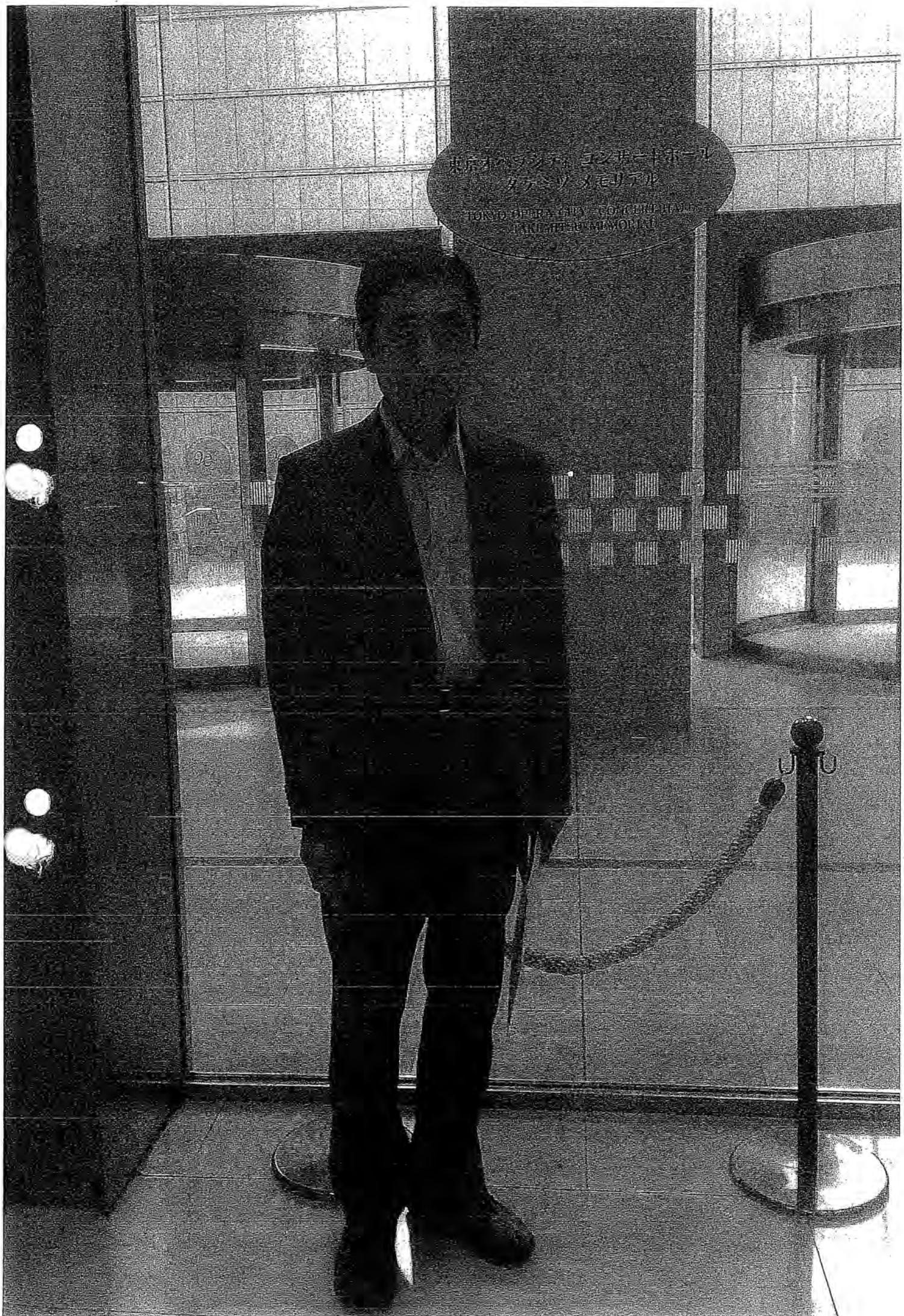
シューボックスタイプのコンサートホールは、天井がピラミッドのように高く、さらにシューボックスタイプで客席とステージの距離感が短く感じられ、正面にはスイス製のパイプオルガンのパイプが存在感を示すかのように設置されている。

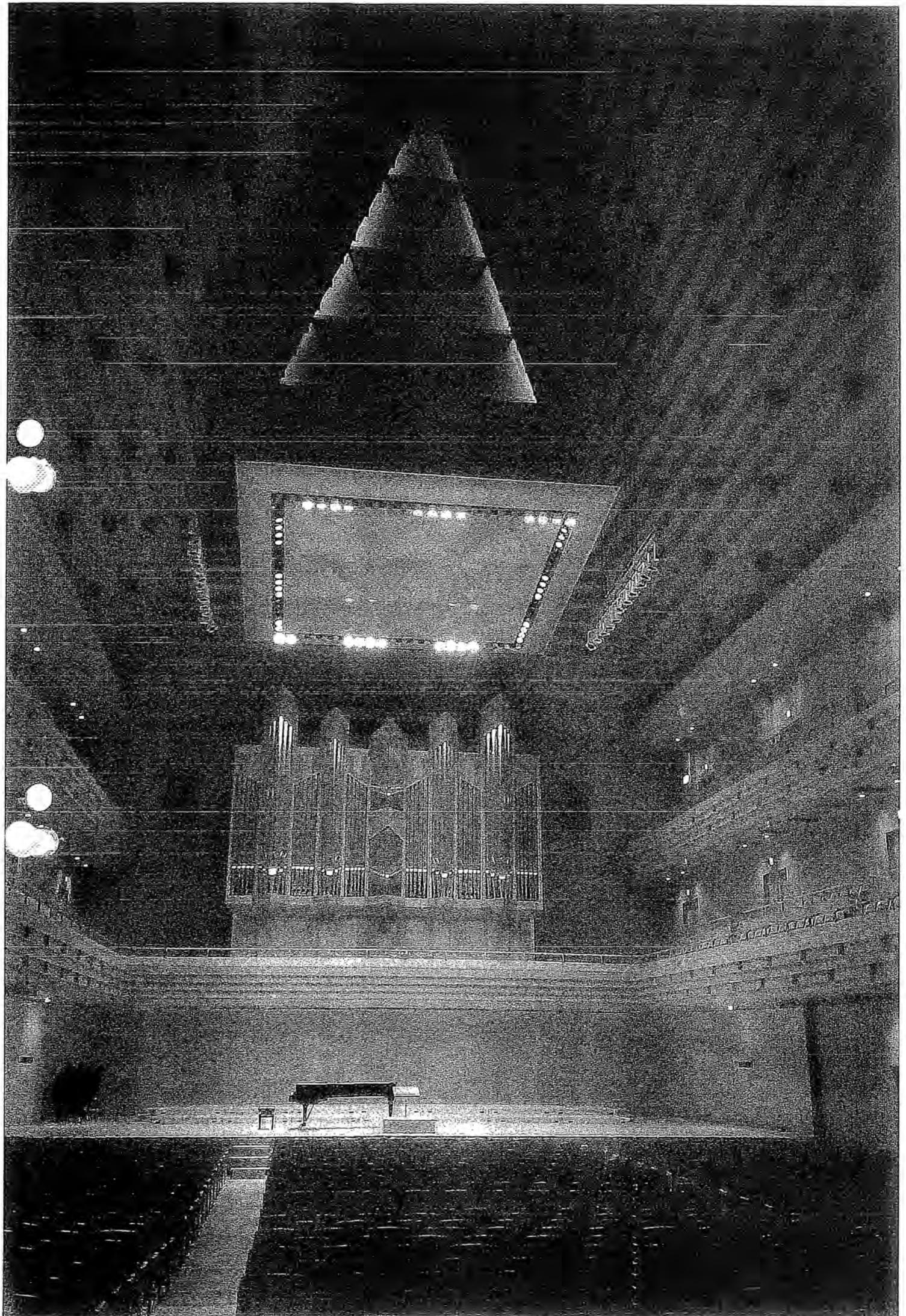
躯体の耐用年数は 100 年、空調は 30 年、電気は 25 年で設計されているようで、パーツの保存年限が短くなっているという。維持管理は、音響は 20 年、建築関係は 50 年で存続する会社に依頼している。ホールの清掃料は年間 2 千万円、警備は 1 千万円で委託契約している。チケットセンターは年間 1,600 万円で委託している。使用料は 1 席千円の基準で算定している。この地域の総経費は、タワー、コンサートホール、美術館も含めると 1,000 億円で、そのうちコンサートホールの面積は 7% だ。（経費を単純割り算すると 70 億円か） 今後のコンサートホールを整備するのであれば既存施設と有機的に考えたほうがいい。豪華すぎると使われない恐れがある。

イギリスのガーディアン紙では、世界のベストテンホールの一つに選ばれており、日本からは唯一東京オペラシティコンサートホールが選ばれた。

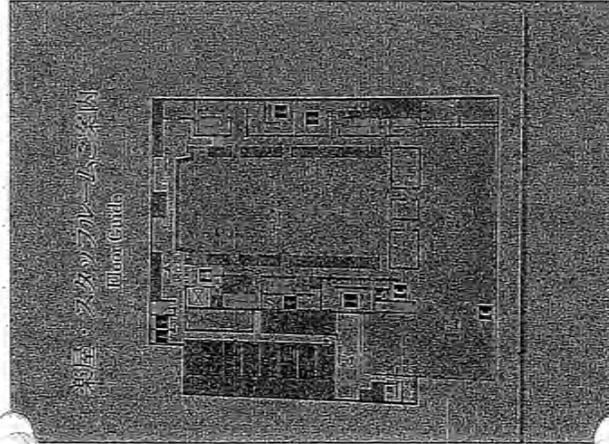
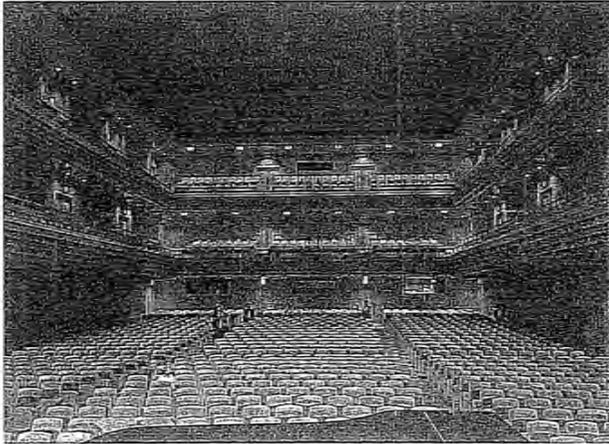
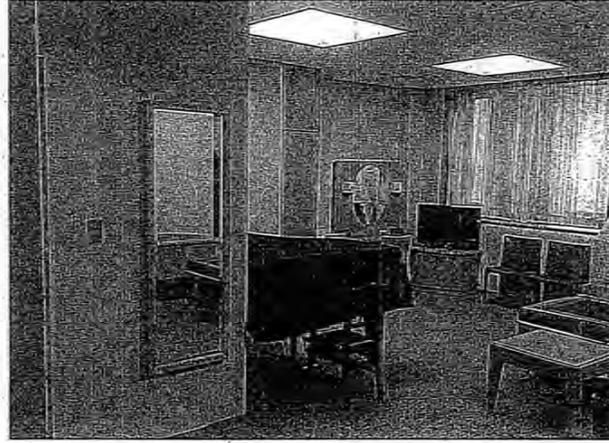
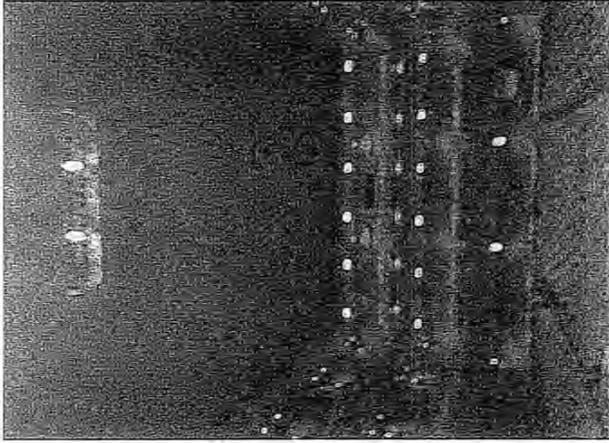
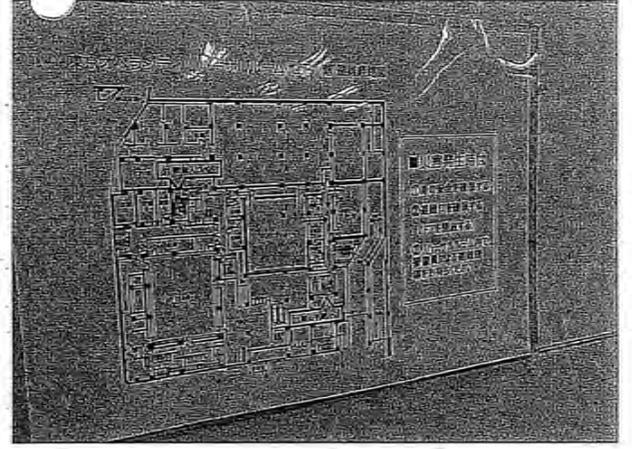
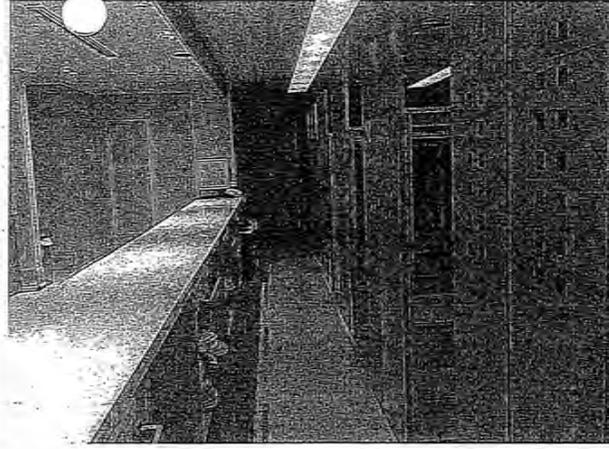
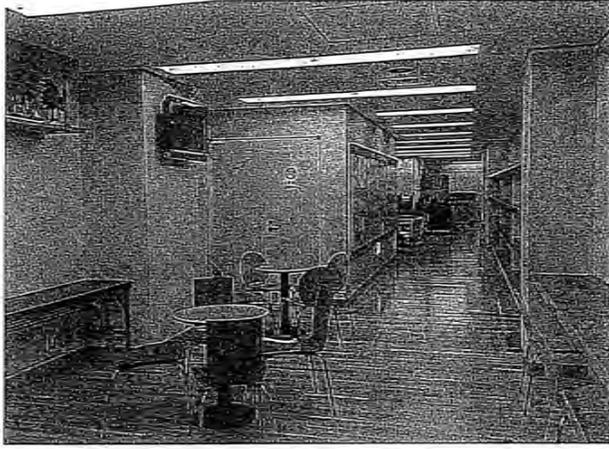
郡山市も音楽都市宣言をしてから 10 年目を迎え、専用の音楽ホールの整備を求める声が多く寄せられている。既存の施設として文化センターがあるが、耐用年数の 60 年のちょうど半分の 30 年が経過し、いずれ建て替えをする時期が来る。この時期に専用の音楽ホールの整備に着手するタイミングだといえる。東京オペラシティコンサートホールで説明にあったように、豪華でなくてもいい、シューボックスタイプならば建設費も抑えられ、建築面積も少なく済む。本市には豊田貯水池跡地があり、市内の中心地にある地の利もあることから、早期に音楽専用ホールの整備地として、検討を始める時期でもある。

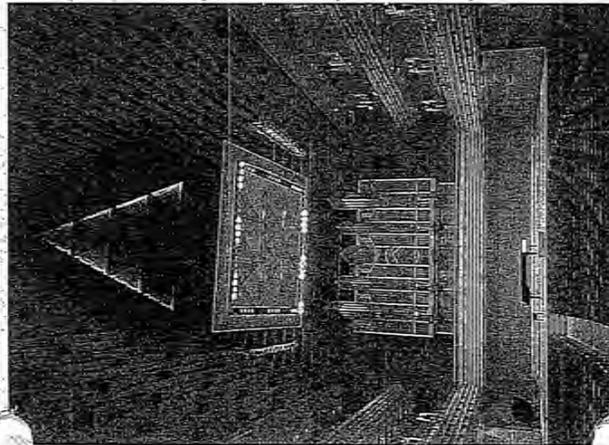
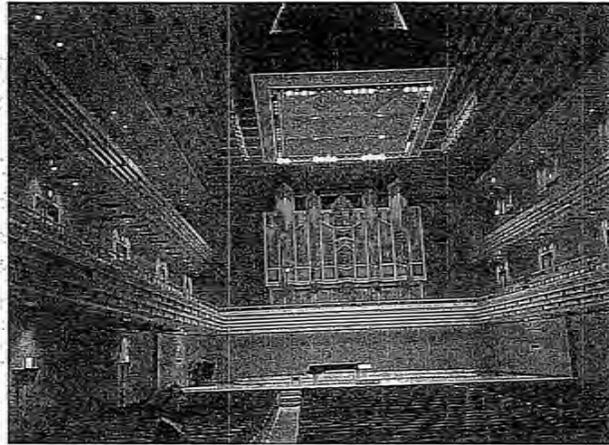
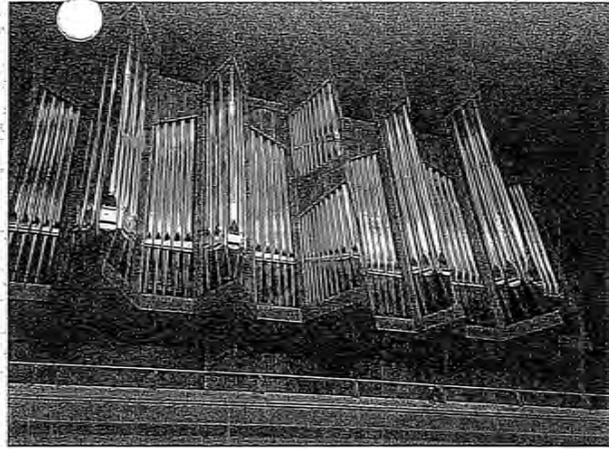
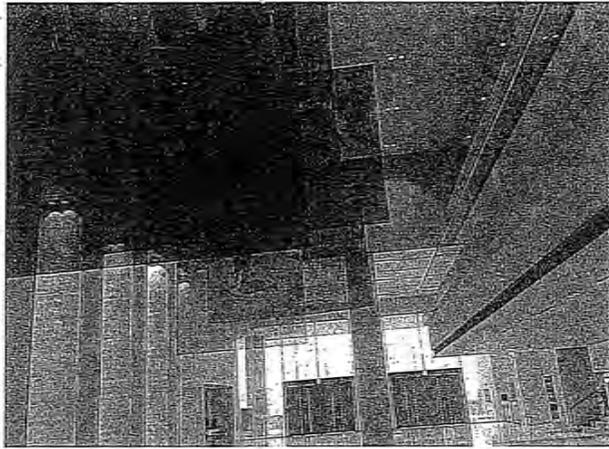
東京オペラシティ コンサートホール  
タケシロメモリアル  
TOKYO OPERA CITY CONCERT HALL  
TAKESHIRO MEMORIAL













課長

公益財団法人東京オペラシティ文化財団  
東京都新宿区西新宿3-20-2 〒163-1403  
Tel.03-5353-0789 Fax.03-5353-0777  
URL <http://www.operacity.jp/>



ホール事業部長

公益財団法人 東京オペラシティ文化財団  
東京都新宿区西新宿3-20-2 〒163-1403  
Tel.03-5353-0789 Fax.03-5353-0777  
URL <http://www.operacity.jp/>



常務理事  
事務局長



コンサートホール支配人  
アートギャラリー副館長

公益財団法人 東京オペラシティ文化財団  
東京都新宿区西新宿3-20-2 〒163-1403  
Tel 03-5353-0789 Fax 03-5353-0777  
URL <http://www.operacity.jp/>

